

## ICE BUDDIES

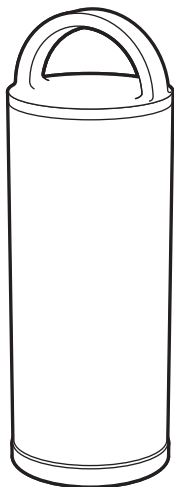
BIT-ICEB01

### 取扱説明書

この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前の前にこの取扱説明書を最後まで読み、正しくご利用いただきますようお願い申し上げます。なお、お読みになった後も、本書を大切に保管してください。

※仕様および外観は改善のため予告なく変更する場合があります。

安全上のご注意	.....	P1
各部のなまえ	.....	P2
ご使用方法	.....	P3~P4
お手入れ方法	.....	P5
本製品に関するお問い合わせ	.....	P5



## 安全上のご注意



### 警告

この警告を無視して誤った使い方をすると、人が死亡、または、重傷を負う事故が想定される内容を表しています。

- 乳幼児の手の届くところには置かないでください。またいたずらに注意してください。けがなどのおそれがございます。
- シリコンで口や鼻を覆わないでください。窒息するおそれがございます。特にお子様が使用するときは、必ず保護者のもとで十分に注意してください。

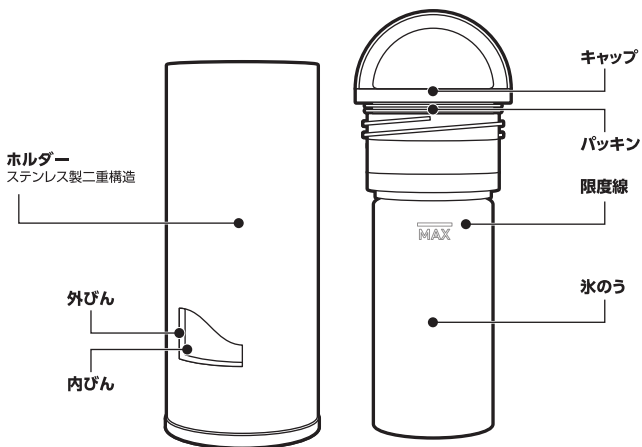


### 注意

この警告を無視して誤った使い方をすると、人が傷害を負う事故、および物的傷害の発生が想定される内容を表しています。

- 本品は携帯用の氷のうです。用途以外での使用はしないでください。
- 使用する前には、必ず各部に傷や破損、漏れがないか確認してからご使用ください。
- 水道水以外のものを入れないでください。飲用ではございません。
- 就寝時など、長時間あて続けてのご使用は避けてください。凍傷のおそれがございます。
- 火のそばに近づけないでください。
- 熱いものを入れないでください。
- 本体を変形させるおそれがありますので、ドライアイスは入れないでください。
- 直射日光が当たると保冷能力が低下しますので、日陰で保管してください。
- フタや本体に強い衝撃を与えないでください。
- 使用中や保管の際は、火のそばに置かないでください。また、小さいお子様の手に触れないようご注意ください。
- 異常を感じた際は、すぐに使用を中断してください。
- 改造や分解修理はしないでください。
- 限度線以上の水を入れて凍らせないでください。
- 氷を入れる場合は無理に押しこまないでください。また角のとがった氷は入れないでください。
- ホルダー本体を冷蔵庫・冷凍庫に入れしないでください。
- 製品に使用した水および氷は飲まないでください。
- 万が一の水の漏れを防ぐため、バッグなどに入れるときは、縦に置いてください。
- キャップは確実にしめて使用してください。漏れや衣服を汚す原因となります。
- キャップを開ける際は、キャップとホルダーの間に水がたまっている可能性があるため、キャップを開ける際は注意してください。
- 持ち運びの際は、しっかりとキャップが閉まっていることをご確認ください。
- ご使用の際に、シリコンの表面が結露で濡れていると感じることがございます。
- 保管の際は、きちんと乾いていることを確認して保管してください。

## 各部のなまえ



### 品質表示

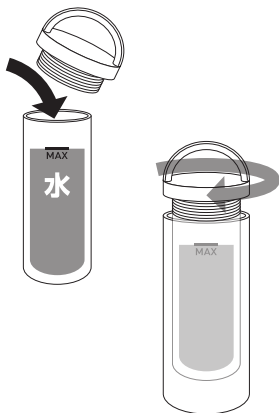
材料の種類	ホルダー…………… ステンレス鋼
	氷のう…………… シリコーンゴム
	キャップ…………… ポリプロピレン
	パッキン…………… シリコーンゴム
耐冷温度	-20℃(シリコーンゴム・ポリプロピレン)

## ご使用方法

### 氷のうに水を入れて凍らせて使う場合

#### ❶氷のうに水を限度線まで入れ、 キャップをしめる。

キャップをしめる際は、氷のう上部のキャップ部分を持って矢印の方向にまわしてしめる。



#### ❷凍らせる。

キャップをした氷のうを立てた状態で凍らせてください。

※横に寝かせて凍らせないでください。

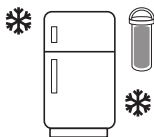
#### ❸氷のうをホルダーに入れる。

ひっかかりがある場合は無理やり入れず、少し時間を置いて氷を溶かす等してから入れてください。

#### ❹ホルダーから氷のうを出して使う。

※お手入れなどでパッキンを外した場合は必ず取りつけてください。

※使用の際は、ホルダーから氷のうを取り出して冷やしたい部位にあててください。



- 1** 少量の水を入れる。  
(氷の角で氷のうを傷つけないため)

- 2** 氷を入れる。  
(限度線を超えないようにしてください)

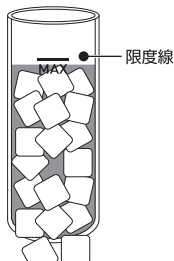
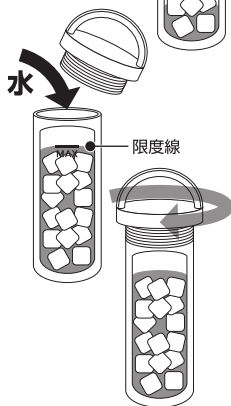
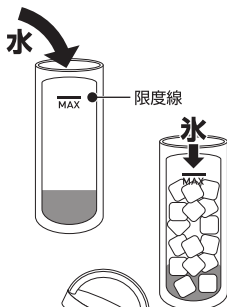
- 3** 適度な水を入れて、キャップを閉める。  
(限度線を超えないようにしてください)

- 4** 氷のうをホルダーに入れる。  
ひっかかりがある場合は無理やり入れず、少し時間を置いて氷を溶かす等してから入れてください。

- 5** ホルダーから氷のうを出して使う。  
※お手入れなどでパッキンを外した場合は必ず取りつけてください。  
※使用の際は、ホルダーから氷のうを取り出して冷やしたい部分にあててください。

- ⚠ ご注意**  
氷や水の規定量は図の限度線までとします。

氷や水の量は図の限度線までにしてください。氷や水を入れすぎてキャップをしめると、ふきだしたり、氷のうの破損の原因になります。入れすぎた場合は、限度線以下になるまで氷や水を減らしてからキャップをしめてください。



## お手入れ方法

お手入れをするときは、やわらかいスポンジ以外は使用しないでください。  
ご使用後は、においを防ぐため、その日のうちに必ずお手入れをしてください。

### シリコーン氷のう

- 使用後は水を捨て、十分に乾燥させてからキャップをしめ、乾燥した場所で保管してください。
- 表面の汚れがひどい場合は、中性洗剤を使用して手洗いしてください。

### キャップ・ホルダー

- スポンジに中性洗剤を含ませ、きれいに洗い、ぬるま湯か水で丸洗いし、乾いた布で水分をふきとり十分に乾燥させてください。

### パッキン

- パッキンをキャップから取りはずし、ぬるま湯か水で丸洗いし、乾いた布で水分をふきとってください。その後、キャップに取りつけてください。
- ※パッキンは固く取り付けられています。取り付け取り外しの際は、けがや破損に十分ご注意ください。

## ⚠ 保管・お手入れについての注意

- たわし・磨き粉・熱湯・シンナー・ベンジン等は絶対に使用しないでください。
- ホルダーが変形するおそれがあるので、閉め切った自動車の中や、直射日光があたり高温になる場所等に保管しないでください。
- 小さいお子様の手の届かない場所に保管してください。
- 使用後は完全に水気をきった状態で保管してください。

本製品に関するお問い合わせ

製造元／ 株式会社 **山善**

お客様相談窓口 **0120-069-060**  
フリーダイヤル  
[AM9:00～PM5:00土・日・祝を除く]

※故障及びお問い合わせは、お買い求められました販売店までお申し付けください。  
※仕様および外観は改善のため予告なく変更する場合があります。